

**これからの時代に求められる資質・能力の向上を
実現するための指導の在り方
～ICTの効果的な活用を通して～**

西都市立 穂北小学校
教諭 緒方啓亮

1

これからの時代に求められる資質・能力

**Society5.0が、日本が目指す
べき未来社会の姿であると
内閣府が提唱**

2

引用：内閣府「Society5.0」

IoTやAIといった先端技術によって、社会課題を解決していく社会のこと

3

これからの時代に求められる資質・能力

**PISAの調査（2018）では、
日本の学校のデジタル機器の
使用時間はOECD加盟国で最下位**

4

これからの時代に求められる資質・能力

令和元（2019）年12月、文部科学大臣から「子供たち一人ひとりに個別最適化され、創造性を育む教育ICT環境の実現に向けて」のメッセージが公表された。

GIGAスクール構想
(Global and Innovation Gateway for All)

5

これからの時代に求められる資質・能力

学習指導要領（総則）

- **学力に加え、
「情報機器の活用能力」
が必須** 置付け
- **学習活動の充実に配慮することを明記**

6

これからの時代に求められる資質・能力

本研究において、、
「これからの時代に求められる資質・能力」

「ICTを活用した学習活動への意欲」及び、
「ICTを通じた学習活動によって身につけられる情報活用能力」
とする。

7

研究主題

「これからの時代に求められる資質・能力の向上を
実現するための指導の在り方
～ICTの効果的な活用を通して～」

8

研究の目標

様々な教育活動において、ICT機器を効果的に活用し、児童の学習意欲、及びICT活用能力の向上を実現した指導方法の在り方を究明する。

9

研究の仮説

ICTを効果的に活用することができれば、児童の学習意欲、及びICT活用能力を向上させることができるであろう。

10

どうやって使えばいいの？

ICTの活用により充実する学習の例

- ☑調べ学習 課題や目的に応じて、インターネット等を用い、様々な情報を主体的に収集・整理・分析
- ☑表現・制作 推敲しながらの長文の作成や、写真・音声・動画等を用いた多様な資料・作品の制作
- ☑遠隔教育 大学・海外・専門家との連携、過疎地・離島の子供たちが多様な考えに触れる機会、入院中の子供と教室をつないだ学び
- ☑情報モラル教育 実際に情報・情報技術を活用する場面（収集・発信など）が増えることにより、情報モラルを意識する機会の増加

【文部科学省 「GIGAスクール構想の実現へ」より】

11

どうやって使えばいいの？

学びへの活用 ICTの「学び」への活用

使うことを目的とせず

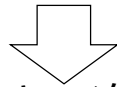
ICTを使ってよりよい学びに

【文部科学省 「GIGAスクール構想の実現へ」より】

12

一斉場面での活用

教師用PCやモニターを教師が授業の中で効果的に活用すること

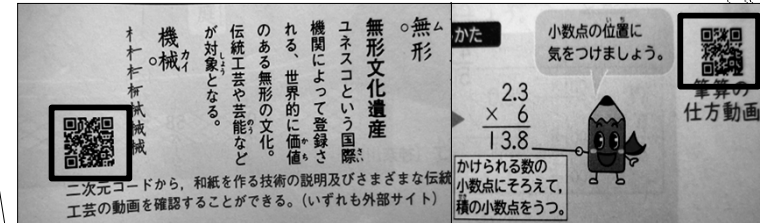


ICTの良さ、楽しさにふれる
第一歩

13

一斉場面での活用

教科書のQRコードの活用



学習内容に応じた動画を見ることができる。

14

一斉場面での活用

関連する動画を見ての学習



その後の意欲的な学習につながる。

説明文『世界にほこる和紙』において

15

一斉場面での活用

航空写真、ストリートビューでの学習



主体的な学習、深い学びにつながる。

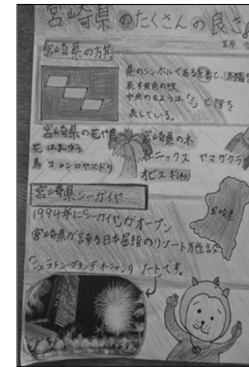
16

課題や目的に応じて様々な情報にアクセスして、主体的に情報を選択する



情報収集の能力の向上
情報の整理、分析、選択の能力の向上
意欲的な調べ学習

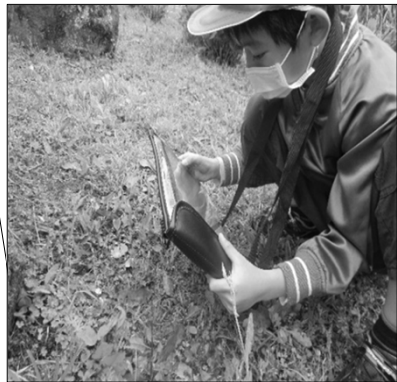
宮崎県の学習



宮崎県についてインターネットで調べる。

教科書にのっている情報をさらに詳しく調べたり、観光地について調べたりしたものをリーフレットにまとめた。

理科（春の生き物）の学習



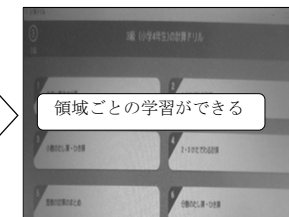
撮影したものの名前をインターネットで調べる。

「春の花」、「むらさきの花」など、花や生き物の特徴で検索し、自分が撮った写真と同じ画像を探した。

ジャストスマイル



教科を選ぶと



領域ごとの学習ができる

⑧ スマホ・タブレットを使った授業で心に残っていることは何ですか。(いくつでも)
「ジャストスマイル」で算出女の計算が女子に
なったこと

【児童アンケートより】

遠隔授業の良さ

- 「遠い場所においても意見の交換ができる」
- 「普段は関わることのできない人と関わる
ことができる」
- 「意欲的な学習で教科書では学ぶこと
のできない学びにつながる」

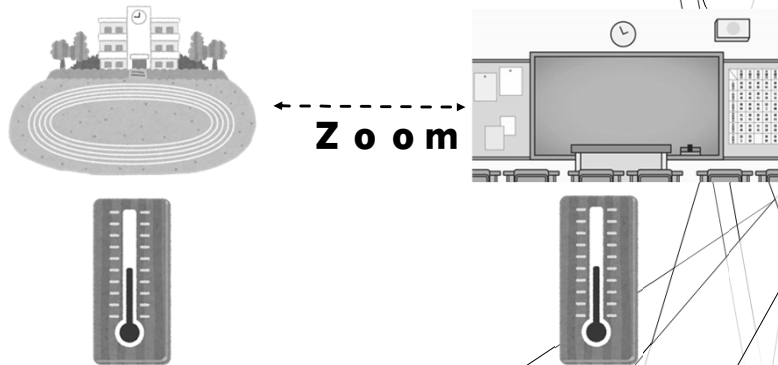
21

実践授業①

4年生 理科

「天気による気温の変化」

22



23

活用効果

- 興味・関心の向上
- 意欲的な観察・記録

24

実践授業②

4年生 道徳 「生命の尊さ」

25



26

児童の感想



おかあさんは本当に大変だと思った

自分もこんなふう
に産まれてきたん
だと思った

ぼくには兄弟がないから
こんなに小さい赤ちゃんを
初めて見た

27

活用効果

- 普段は関わることのできない人との関わり
- 教科書では学べない学び
- 意欲的な学習

28

実践授業③

4年生 道徳 「国際理解」

29



30

授業の流れ①

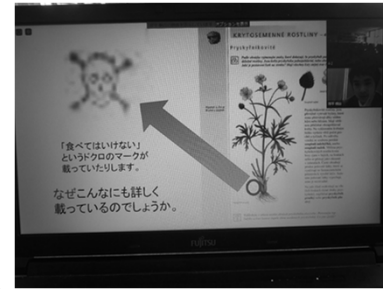
簡単なコミュニケーション



31

授業の流れ②

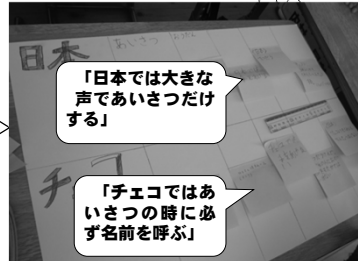
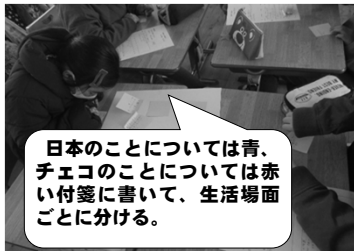
チェコについて知る



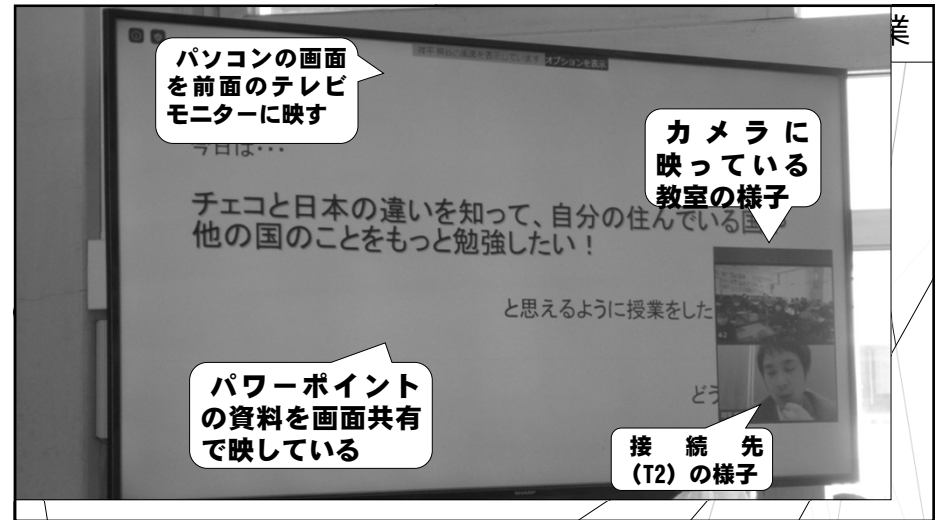
32

授業の流れ③

日本とチェコを比べてみる



33



34

児童の感想



35

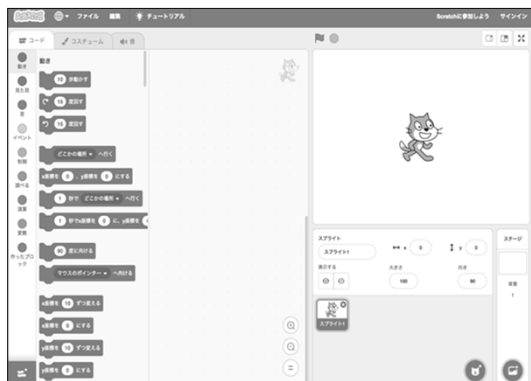
活用効果

- 普段は関わることのできない文化との関わり
- 主体的・対話的な学び
- 国際理解への意欲

36

プログラミング教育

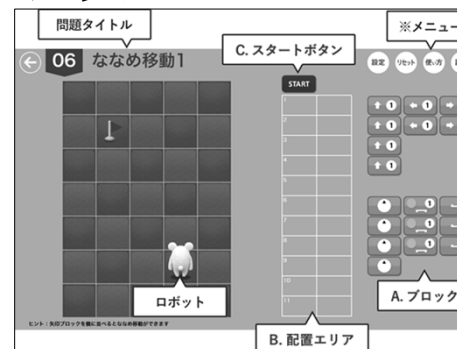
Scratch



37

プログラミング教育

アルゴリズム



38

学級でのICT機器活用

パワーポイントを使ったプレゼンスピーチ

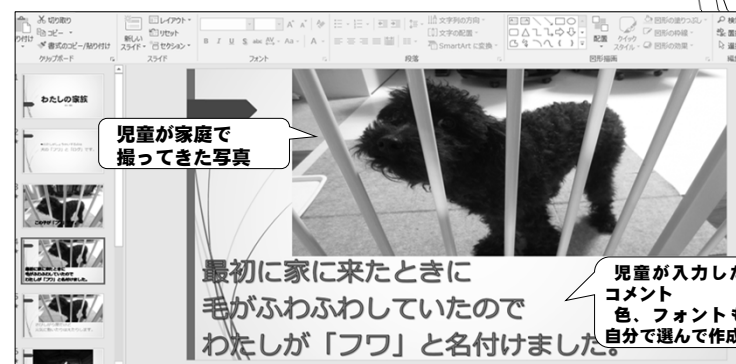


- 準備
休み時間などを利用して
15分程度
- 実施する時間
帰りの会

39

学級でのICT機器活用

パワーポイントを使ったプレゼンスピーチ



40

活用効果

- 意欲的なスピーチ活動
- ICT活用能力（プレゼン作成能力）の向上

41

ミニテストでのパソコン操作

	F	G	H	I	S	T
10月22日	10月26日	10月	合計点数が表示される		合計点数	平均点数
9	8				116	8.75
10	9	9	10	8	121	9.2857143
9	10	10	9	8	114	9.1428571
10	10	10			25	9.8571429
9	8	7				8
10	10	10	10	10	128	10

42

活用効果

- 高得点への意欲
- ICT活用能力（文字入力、タイピング能力）の向上

43

アンケート結果の変容

質問	4月		12月
PCやタブレットを使う授業は得意	21%	→ (+55%)	76%
PCやタブレットをもっと授業で使いたい	79%	→ (+14%)	93%
PCやタブレットを使う授業は分かりやすい	69%	→ (+17%)	86%
「ジャストスマイル」を使うと勉強になる	0% (未習)	→ (+93%)	93%

44

成果

- 児童の学習意欲の向上。
- ICT機器の活用能力の向上。
 - ・ タイピング 1 分間平均4.1文字→6.9文字
 - ・ 基本的な操作の定着
- 一人1台端末の実施に向けての準備期間として有意義な学び。

45

課題

- ・ 全ての児童がICT活用能力を向上させたとは言い難い。
 - 継続的な指導が必要。
- ・ 教師の負担が大きい。
 - より有効な方法を検討する必要がある。
- ・ 一人1台端末の実現に合わせた、幅広い活用の工夫。

46

ご清聴ありがとうございました！

47